

# 2017年度年末手当

## 国労水戸

国労水戸地方本部  
水戸市中央1-1-11  
ENYビル2F  
029-221-4008  
発行責任者 塚原良雄  
編集責任者 坂下 司

### 不満が残る妥結に

11月16日、JR東日本から3回目の交渉で基準内賃金×3・18ヶ月分、12月4日以降の支払いでの回答が示された。

国労東日本本部は2017年度末手当交渉について10月20日に要求提出。11月1日、第1回交渉。11月14日に第2回交渉。11月16日、第3回の交渉で回答が示された。

過去10年間の年末手当 (ケ月)	
2007年	3.25
2008年	3.22
2009年	3.06
2010年	3.02
2011年	2.78
2012年	2.96
2013年	3.11
2014年	3.12
2015年	3.18
2016年	3.18

第2四半期として過去最高とすべての利益が過去最高となった。会社はベースアップ、諸手当の見直しにより実質賃金は増え、支給額は上がった。

仲間の信頼  
力に変えて  
さあ踏みだそう  
組織の拡大へ

ている。社員に還元している。3年連続で3・18ヶ月の回答となった。過去10年間を見たとき、2011年度年末手当は東日本大震災で大幅に削減されたが、それ以前でも経済の低成長期でも過去の実績では多く出た時期もありました。

11月11日、東京皇居において第22回国労東日本マラソン大会が開催された。当日は雨が心配でしたが、日差しもあり秋空の下で行われた。

### 第22回国労東日本マラソン大会

水戸地本からは鹿島臨海労組、MTSの社員を入れて、出羽選手、大貫選手、小林選手、石井選手、阿部選手、高橋選手の6名で襷を繋いだ。今大会は13チームが参加して水戸は8位に終わった。(前回は7位) 優勝は長野Aチームが5連覇を達成した。個人5キロマラソンでは出羽選手が39人中12位と健闘した。

